

令和5年3月定例会請願文書表

請願番号	請願第20号
件名	市民の暮らし、生命を守るため国民健康保険料の引き下げを求める請願の件
請願者	八尾市服部川6-392-6 八尾市国保をよくする会 代表 吉川 均
請願要旨	全文(写し)の通り
紹介議員	田中 裕子、越智 妙子、杉本 春夫
付託委員会	健康福祉環境
受理年月日	令和5年2月10日

請願番号	請願第21号
件名	2023年度八尾市の教育条件整備についての請願の件
請願者	八尾市本町1-1-11 羽多野ビル306 全八尾市教職員組合気付 八尾の教育を考える市民会議 代表者 服部 宏 馬場野 成和
請願要旨	全文(写し)の通り
紹介議員	大野 義信、谷沢 千賀子、越智 妙子、杉本 春夫
付託委員会	文教
受理年月日	令和5年2月13日

2023年 2月10日

八尾市議会議員 奥田 信宏 様

八尾市国保をよくする会

八尾市服部川6-392-6

代表 吉川 均

市民の暮らし、生命を守るため国民健康保険料の引き下げを求める請願

【請願趣旨】

平素は、市民の暮らし、福祉の増進に日々ご尽力されていることに敬意を表します。コロナ感染状況の数値を見ても減ってきているとはいえ、高齢者はじめ死亡される数はまだまだ減ってきている状況とはいえません。第8波の広がりを押さえるためにも、感染防止対策の強化、入院病床の確保などの取り組みが求められています。

テレビや新聞などでも報道されているように、電気代やガス代などエネルギー関連の支出がこれまで以上に増加し、あわせて食料品等をはじめとする諸物価の高騰は増しており、低収入、年金生活者にとっては消費税の負担も重なり、深刻な事態と言わなければなりません。

私たち、八尾市国保をよくする会では、毎年国保料の引き下げを求める請願等に取り組んでいますが、令和4年度の国民健康保険料では所得の少ない世帯では前年より増加しました。令和5年においても賦課割合等の改正などにより料金が増額される方向です。このままでは納付が困難です。基金等の活用にもご努力いただき、国民健康保険料の引き下げを強く求め、請願の提出とします。

【請願項目】

- 1、市民要望が高い国民健康保険料を所得の少ない世帯を含め、引き下げを行なってください。

(紹介議員)

田中 裕子

越智 妙子

杉本 春夫

令和5年(2023年)2月13日

八尾市議会議員 奥田 信宏 様

2023年度八尾市の教育条件整備についての請願

(提出者) 八尾の教育を考える市民会議

住所 八尾市本町1-1-11 羽多野ビル306 全八尾市教職員組合 気付

代表者 八尾市山本町北4丁目2-24 服部 宏

八尾市堤町3丁目51-15 馬場野 成和

紹介議員

越智 妙子
杉本 春夫

谷沢 千賀子
大野 義信

請願事項

- 1 小学校5年から中学校3年までの35人学級を実現して下さい。
- 2 小学校の学校給食費無償化を2023年度4月以降も継続し、来年度9月から実施予定の中学校給食も無償化して下さい。

請願趣旨

- 1, 2022年度、八尾市では小学校4～6年において「41人以上学級解消」が実現し、多くの子ども・保護者から喜びの声が聞かれます。来年度は小学校4年生において国の制度としての「35人学級」が実施されます。しかし、小学校5、6年の「41人以上学級」の解消はできません。
中学校3年までの35人学級を国、大阪府に要望しつつ八尾市独自で実現して下さい。そうならば、小学校5年生から中学校3年生までの「41人以上の学級が解消」されます。ぜひ来年度にむけて実現していただき、学校教育がさらに充実するようお願いいたします。
- 2, 学校給食の無償化はコロナ禍のもと全国にも広がり、昨年末には全国254の自治体で義務教育の小・中学校の給食費が無償となっています。大阪府下でも田尻町、千早赤阪村で無償となっており、八尾より人口の多い高槻市では中学校給食が無償となっています。
憲法が保障する「義務教育無償」で、子どもが輝く教育をすすめるために、大阪府、国に要望しつつ、八尾市におかれましても、コロナ禍で無償化した小学校給食の無償化継続をしていただき、来年度9月から始まる中学校給食の無償化を実現して下さい。